

11 期生 吉田真也さん

『第 26 回租税資料館賞』受賞！

会計研究科 11 期生の吉田真也さんが『第 26 回租税資料館賞～論文の部～』を受賞しました。2017 年 11 月 28 日(火)にリーガロイヤルホテル東京で行われた「授賞式」では、恩師の青山慶二教授も駆けつけたなか、租税資料館代表理事より表彰状を手渡されました。

選考委員長による講評では、吉田さんの論文は「日本の企業会計基準が経済的実質主義を基礎とする資産負債アプローチに基づいて設定されるようになり、企業会計上の利益の担税力（支払能力）が相対的に低下しているという観点から、企業会計と法人税法（税務会計）の乖離が進み、納税予定者の予測可能性が困難となりつつある現状の中で、公正処理基準の意義を明らかにした研究である」との評価がありました。

当該論文については、租税資料館 Web ページにて後日公開予定ですので関心のある方は是非ご覧ください。<http://www.sozeishiryokan.or.jp/award/index.html>

